

不活化ペプシン（アガロース樹脂）

Cat. No. NATE-1866

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 固定化ペプシンは、IgGからF(ab')₂を効率的に生成することを可能にします。ペプシンは、酸性pHでのみ活性を持つ非特異的エンドペプチダーゼであり、中性またはアルカリ性pHでは不可逆的に不活性になります。固定化ペプシンは、IgGからゲルを単に取り除くことで消化を即座に停止できるため、利点があります。ペプシンによる消化は通常、F(ab')₂フラグメントとFc部分の多数の小ペプチドを生成します。得られたF(ab')₂フラグメントは、2つのジスルフィド結合したFabユニットで構成されています。Fcフラグメントは広範に分解され、その小さなフラグメントはF(ab')₂から透析、ゲル濾過、またはイオン交換クロマトグラフィーによって分離できます。

別名 不活化ペプシン

製品情報

形態 50% グリセロールを含む 50% スラリー、0.1M 酢酸ナトリウム; pH 4.5、保存料として 0.05% ナトリウムアジ化物を含む。

EC番号 EC 3.4.23.1

屈折率 1.61（予測値）

密度 ~1.2 g/cm³（予測）

使用法とパッケージング

包装 5mLの沈殿ゲルには、最大20サンプルから最大10mgのIgGを含むF(ab')₂フラグメントを生成するのに十分な材料が含まれています。

保管・発送情報

保存方法 受領後、製品を4-8°Cで保管してください。製品は常温で出荷されます。